

## 光触媒環境浄化装置

# SW-10F

本機をご使用になる前に、この取扱説明書（本説明書）をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい

- 本説明書の注意事項に反した使用および不適切な使用により損害が生じた場合は、その責は負いません。
- 本説明書は保証書と共に大切に保管して下さい。
- 本機に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめ下さい。

### 目次



<b>1</b>	安全上のご注意	p.1
<b>2</b>	パッケージに含まれるもの	p.3
<b>3</b>	各部のなまえ	p.4
<b>4</b>	準備	p.5
<b>5</b>	運転操作	p.7
<b>6</b>	お手入れ	p.8
<b>7</b>	消耗部品について	p.11
<b>8</b>	故障かな？と思ったら	p.12
<b>9</b>	主な仕様	p.12
<b>10</b>	アフターサービス	p.13

# 1 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

## 表示について

誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を本書では次の表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守り下さい。

 <b>警告</b>	死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される場合。
 <b>注意</b>	傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

### 図記号の意味



.....  
してはいけないこと（行為の禁止）を表しています。



.....  
必ずしなければいけないこと（行為の強制）を表しています。



.....  
気をつけることを表しています。

## 警告



可燃性、爆発性のガスまたは蒸気のある場所では使用しない

▶ 火災や爆発の原因となります。



密閉された部屋や、石油、ガス器具など燃焼に伴う一酸化炭素の発生する部屋では換気装置を別に取付ける

▶ 換気が不足すると中毒などの原因となります。



AC100V以外の電圧で使用しない

▶ 火災や感電の原因となります。



電源コードの上に重いものをのせたり、本機の下敷きにしない

▶ 火災や感電の原因となります。



本機の近くで可燃性のガスを利用したスプレーを使用しない

▶ 引火して火災ややけどの原因となります。



傷んだままの電源コードやプラグを使用しない

▶ 火災や感電の原因になります。



指や火のついたタバコなど、異物を差し入れない

▶ 火災や感電の原因になります。特に不特定多数の方が利用される店舗などではご注意ください。



メインスイッチ側の銀色の封印シールを剥がさないで下さい

▶ 保証を受けられなくなることがあります。

# 1 安全上のご注意（つづき）

## 警告



お手入れや点検の際は必ず運転を止め、プラグをコンセントから抜く

▶ 感電の原因となります。



電源プラグの刃および刃の取付部分にホコリや金属が付着している場合は、プラグを抜き乾いた布で取り除く

▶ 火災や感電の原因となります。



万一、煙が出ていたり、焦げ臭いにおいがするなどの異常があるときはすぐに運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災や感電の恐れがあります。煙がでなくなるのを確認してから販売店または製造元へ点検を依頼して下さい。この場合お客様による点検や修理は危険ですから絶対に行わないで下さい。

## 注意



電源コードを含め、ストーブの近くなど50℃以上の高温になる場所に設置しない

▶ 火災の原因となることがあります。



本機を水蒸気が多量にある場所、油煙や湯気があたる場所には設置しない

▶ 感電の原因となることがあります。



本機に水をかけたり、ぬらさない

▶ 感電の原因となることがあります。



本機の近くで溶接など火花の出る作業をしない

▶ 火花が内部に入り、火災の原因となることがあります。



お手入れや点検は、本書に従い正しく行う

▶ 火災や感電、けがの原因となることがあります。



長時間使用しないときは、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災の原因となることがあります。



分解、改造や修理をしない

▶ 火災や感電の原因となることがあります。



定期的にお手入れをする

▶ ホコリをためたまま使用すると、熱を持ち故障や火災の原因となることがあります。



絶対、吹き出し口に物を入れないで下さい

▶ 故障の原因となることがあります。

## 2 パッケージに含まれるもの

### 本体



#### 装置概要

本機は床置きタイプのエアクリナーです。室内のダスト、バクテリアなどを集塵し、光触媒フィルターの効果により、臭気物質・有害物質・細菌を分解除去いたします。

汚れた空気



プレフィルター ゴミ・ホコリを集塵

光触媒プレフィルター 菌・ウイルスの除去

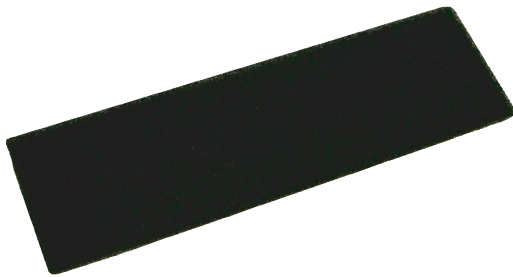
光触媒フィルター 有機物質を分解・除去



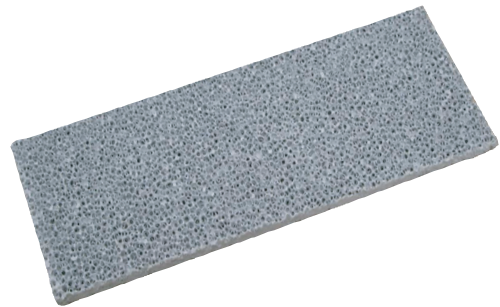
清浄空気

### フィルター各種

プレフィルター（1枚）



セラミックフィルター（枠付 1枚）



光触媒プレフィルター（1枚）



電源ケーブル

スタンド

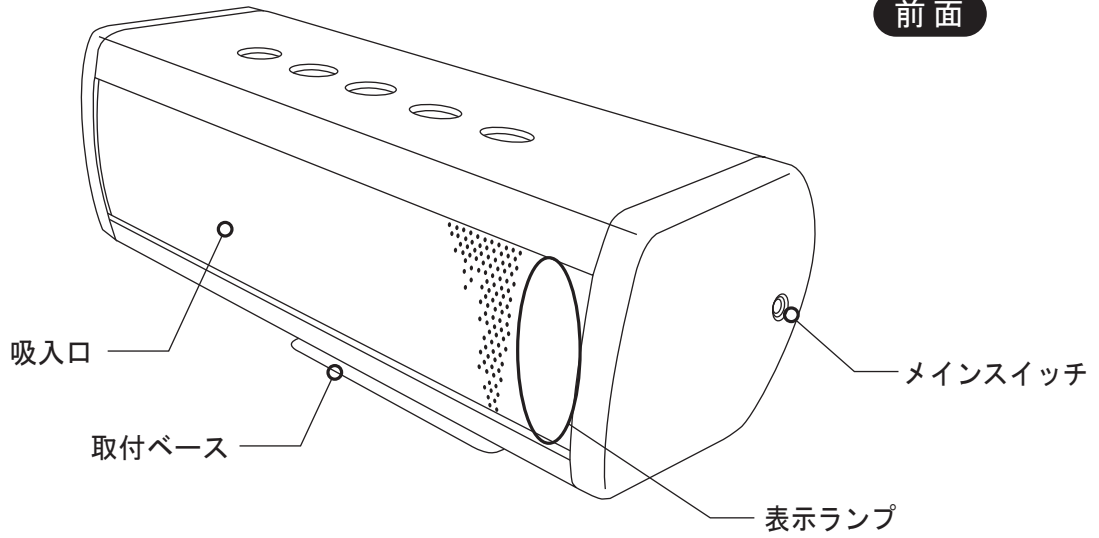
ローレットねじ（2本）

取扱説明書（本説明書）

保証書

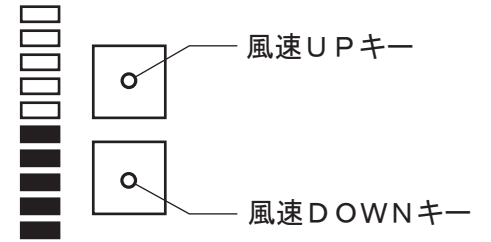
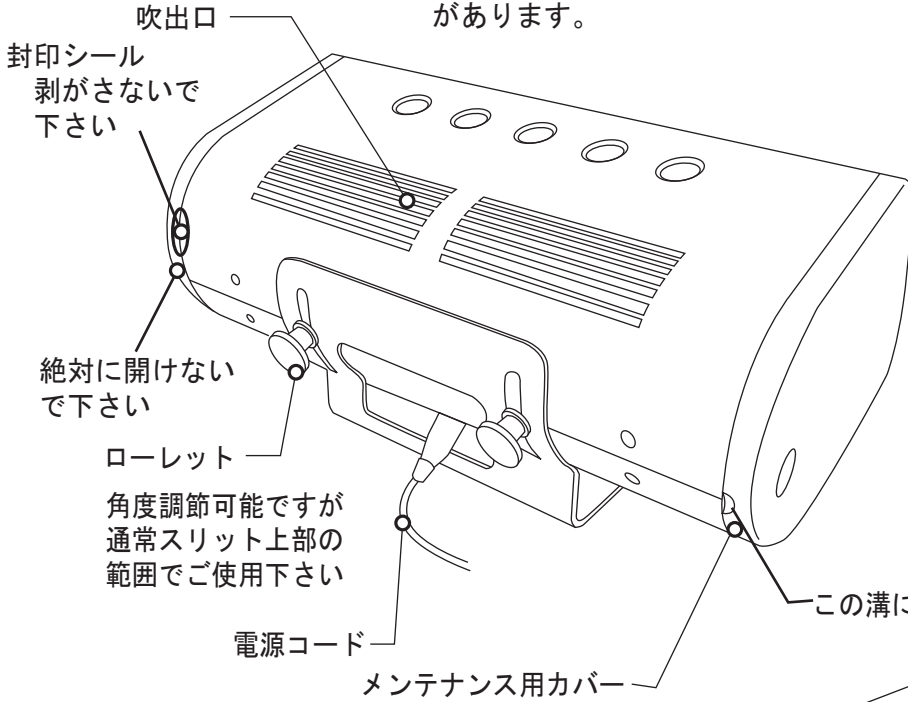
### 3 各部のなまえ

前面



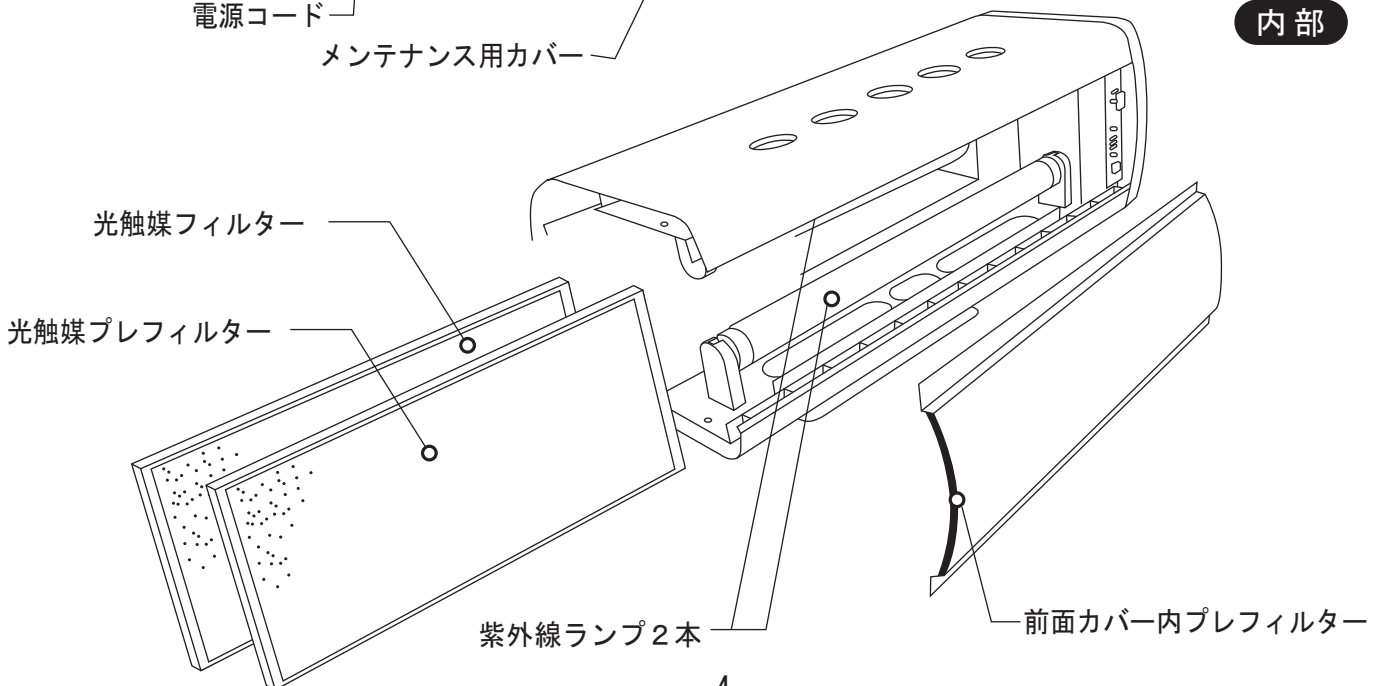
背面

※封印シール2箇所（下面に1枚あり）  
剥がすと保証を受けられなくなることがあります。



この溝に指をかけ、前方へ少し押し外して下さい。

内部



## 4 準備

### 設置する

### 設置場所の選定と転倒防止方法



可燃性・爆発性のガス、蒸気、火花のある場所では使用しない



密閉された部屋や、石油、ガス器具など燃焼に伴う一酸化炭素の発生する部屋では換気装置を別に取り付ける



電源コードを含め、50℃以上の高温になる場所に設置しない



本機の背面を壁などに密着させないで下さい。放熱口をふさぐと火災の原因となる場合があります。



環境によって対応できない場合があります。お客様で設置場所を変更する際は販売店へお問い合わせ下さい。

### 設置場所の選定

本機の設置場所は、つぎの点を考慮して決めて下さい。

1. 本機の質量（約3.6Kg）を確実に支えられる強度のある、振動のない平らな場所
2. 本機の正面側にメンテナンススペースをとれる場所
3. 他の空調機など気流の影響を受けない場所

### 固定方法

本機の取付ベースを使用することによって、天井や壁への取付けが可能です。

1. 本機の後側にあるローレットボルトをゆるめ、本体を取付ベースから取り外す。 ※ボルトをはずす時は、落下しないよう本体をしっかり支えて下さい。ケガをする危険があります。
2. 取付け位置を定め、取付ベースをM6のビス4本で固定する。  
(パッケージには含まれません)
3. 本体を元の位置に戻し、ローレットボルトでしっかり固定する。

### 仕様について

UVランプ：寿命は3000時間です。点灯していても紫外線は極端に少なくなり有機物質を分解しなくなります。約3000時間で風量ランプすべてが点滅します。ランプを交換して下さい。  
リセットは風速UP/DOWNキーを同時に押したままメインスイッチをONして下さい。

## 4 準備（つづき）

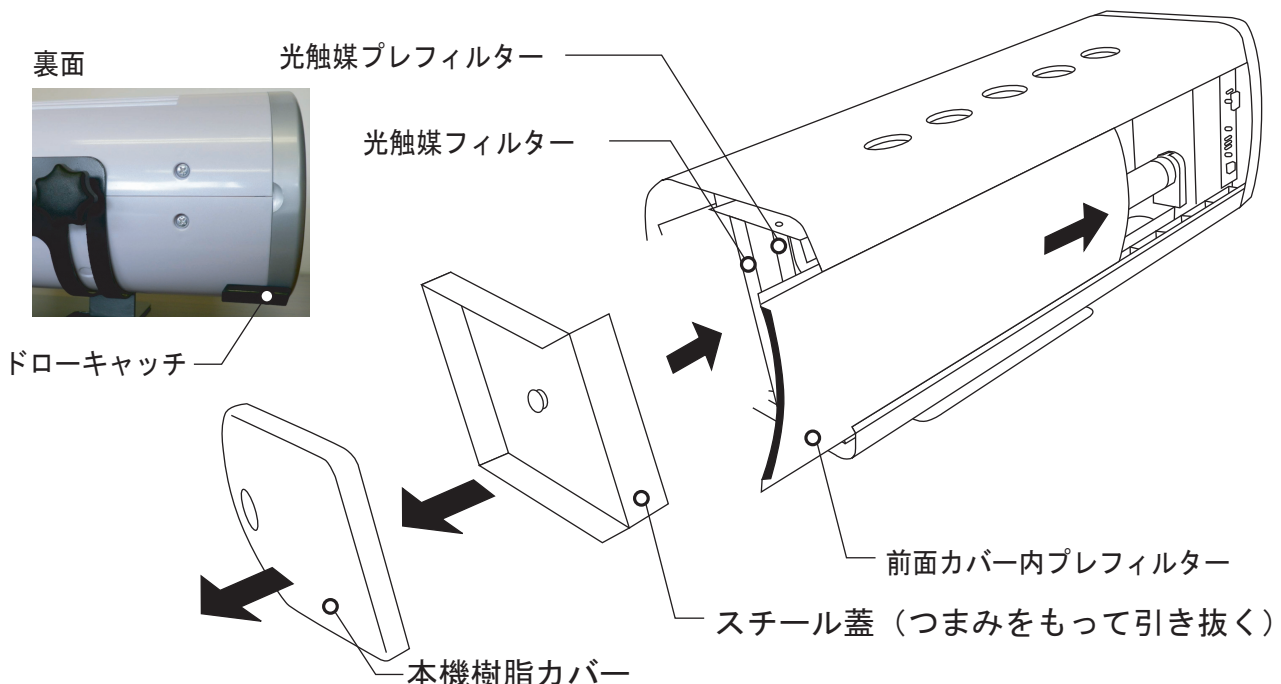
### フィルターを入れる

- ❗ フィルターは必ず正しい位置に挿入して下さい。
- ❗ 光触媒フィルターを扱う際は、軍手などで手を防護して下さい。けがの原因となることがあります。
- ❗ 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意下さい。

#### フィルターの挿入

プレフィルター、光触媒プレフィルターを袋より取出して下さい。

1. 本機樹脂カバー（向かって左側）裏のドロージャッチをはずし、カバーを取る。内部のスチール蓋を引き抜く。
2. 前面カバーをスライドして取出し、プレフィルターを取り付ける。
3. スチール蓋を戻し、樹脂カバーを元に戻し、ドロージャッチを留める。



前面カバーが本機樹脂カバーの内側となる様、本機樹脂カバーのツメを本体の内側に引っかけて、後部のツメを最後に押し込んで下さい。その後、後ろのドロージャッチを留めて下さい。

### 電源を接続する



AC100V以外の電圧で使用しない



電源コードの上に重いものをのせたり、本機の下敷きにしない



傷んだままの電源コードやプラグを使用しない



長時間使用しないときは、プラグをコンセントから抜く

1. 電源コードのプラグをAC100Vのコンセントに差し込んで下さい。

## 5 運転操作

### 運転の前に

#### チェックリスト

設置および電源接続が終わりましたら以下の点検を実施し、□にチェックして下さい。

#### 設置

- 他の空調機などによる振動の影響はありませんか？

#### フィルター

フィルターはすべて正しく入っていますか？

- プレフィルター       光触媒プレフィルター       光触媒フィルター

#### 電源

- 電源電圧はAC100Vですか？  
 電源コードが重いものの下敷きになっていませんか？

#### その他

- フィルターカバーは固定されていますか？

### 運転を開始する

#### 運転を開始する

- 本機横部にある電源スイッチをONにして下さい。  
スイッチONで中運転になります。
- 電源スイッチをOFFにすると運転を停止します。

#### 風量を調節する

本機前面スイッチ（P. 4を参照）で風量を調節できます。



## 6 お手入れ

### フィルターのお手入れ

フィルターに汚れがたまると、性能低下の原因となりますので定期的にお手入れを行って下さい。

**!** お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

- !** 定期的なお手入れは、なるべく専門の業者に委託して下さい。くわしくは販売店へお問合せ下さい。
- !** 光触媒フィルターを扱う際は、軍手などで手を防護して下さい。けがの原因となることがあります。
- !** 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意下さい。お客様の運用で破損した場合のフィルター交換は有償となります。
- !** プレフィルターに洗剤を使用する際は洗剤の使用方法を確認のうえ、作業を行って下さい。
- !** 光触媒フィルター、光触媒プレフィルターには洗剤を使用しないで下さい。
- !** 光触媒フィルターを洗う時は絶対にこすらず、ホースなどの流水で洗って下さい。

本体の運転が停止状態であることをお確かめの上、プラグをコンセントから抜いた状態で行って下さい。

- 本機樹脂カバー（向かって左側）をはずして下さい。

### プレフィルター

1. 前面カバー（パンチングメタル）ごとスライドして取出して下さい。  
注意：カバー引出し時、ふちに注意して下さい。けがの原因となります。

2. フィルターに破れ・破損がないか確かめる。

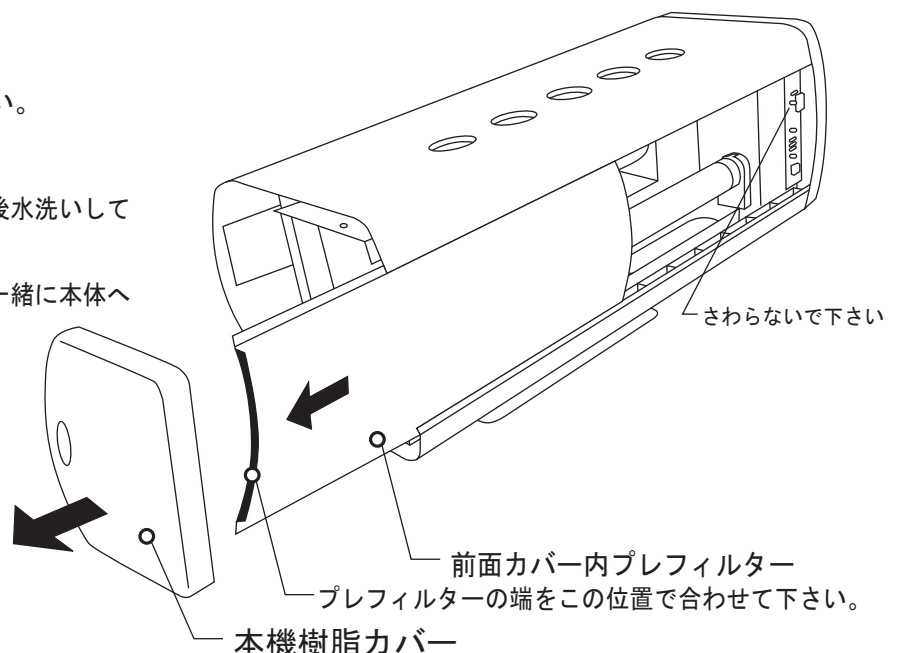
➡ 破れ・破損を確認できる場合には販売店までご連絡下さい。

プレフィルターは消耗品です。  
詳しくは **(p. 11)** をご覧下さい。

3. ホコリ等を掃除機で吸い取る。
4. 油汚れの場合は中性洗剤で洗浄し、その後水洗いして十分に自然乾燥させた後、取付ける。
5. 引き出した時と逆の手順で前面カバーと一緒に本体へ入れ、カバー類を閉じて下さい。

注意

フィルター端をメンテナンス扉側に合わせ、前面カバーの曲がりピッタリ合わせた状態でセットして下さい。運転ランプ等を破損することがあります。



## 6 お手入れ（つづき）

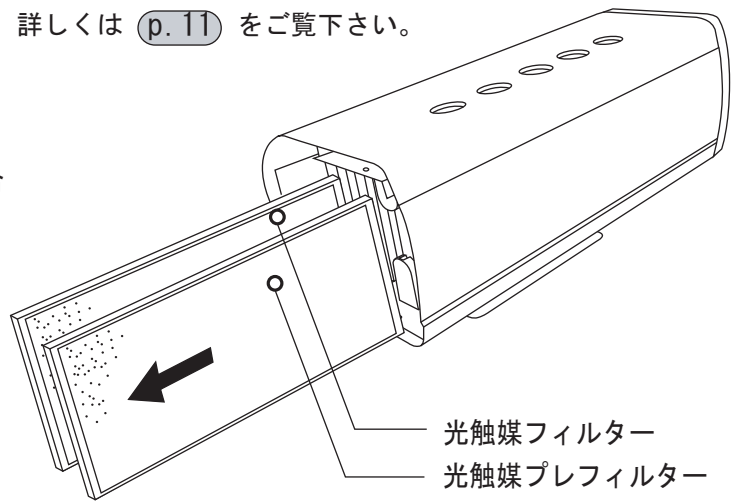
本体の運転が停止状態であることをお確かめ下さい。

- 本機樹脂カバー（向かって左側）をはずしてスチール蓋をはずして下さい。

### 光触媒フィルター

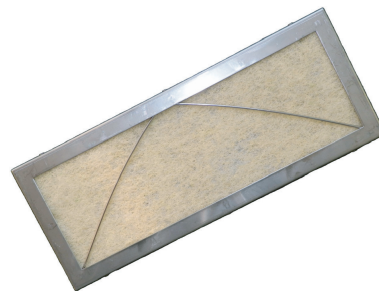
- ❗ 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意下さい。  
お客様の運用で破損した場合のフィルター交換は有償となります。
- ❗ 光触媒フィルター、光触媒プレフィルターには洗剤を使用しないで下さい。
- ❗ 光触媒フィルターをブラシ等でこすらないで下さい。

1. スチール蓋をとりはずし、光触媒フィルターを1枚スライドして引き出して下さい。
2. フィルターにひび・割れがないか確かめる。 ➡ ひび・割れを確認できる場合には販売店までご連絡下さい。  
光触媒フィルターは消耗品です。  
詳しくは (p. 11) をご覧下さい。
3. フィルターが収まる大きさの容器にフィルターを入れ、水に浸し、流水で1~2時間洗浄する。
4. 水を切り、日の当たる場所で充分に干す  
(乾燥と共に紫外線で汚れが分解されます)。  
雨・雪等の気象条件により太陽光下に干せない場合はドライヤーなどで乾かした後、臭気の少ないところへ脱臭装置を移動させプレフィルターと光触媒フィルターをセットし、運転を行う  
(4~5時間程度)。



### 光触媒プレフィルター

1. 光触媒プレフィルターをスライドして引き出して下さい。
2. フィルターに破れ・破損がないか確かめる。 ➡ 破れ・破損を確認できる場合には販売店までご連絡下さい。  
光触媒プレフィルターは消耗品です。  
詳しくは (p. 11) をご覧下さい。
3. ホコリ等を掃除機で吸い取る。
4. 汚れがひどい場合は水洗いをして下さい。  
(枠のまま水洗いしても構いません)。  
洗剤は使用しないで下さい。
5. 引き出した時の逆の手順で本体へ入れ、カバー類を閉じて下さい。  
(右図の面をランプ側にして下さい。)



## 6 お手入れ（つづき）

### 紫外線ランプの交換

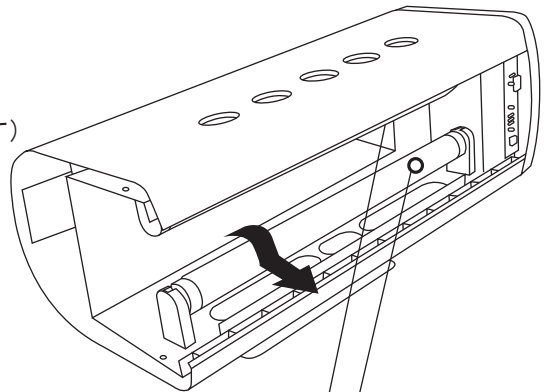
紫外線ランプは使用につれ発光が弱まり、性能・効率低下の原因となりますので定期的にお手入れを行って下さい。

- ❗ お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜いて下さい。
- ❗ 定期的なお手入れは、なるべく専門の業者に委託して下さい。
- ❗ 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意下さい。

本体の運転が停止状態であることをお確かめ下さい。

- 本機樹脂カバー（向かって左側）をはずしてスチール蓋のネジ（2カ所）をはずして下さい。

1. 前面カバー、プレフィルター、光触媒プレフィルター（前面）をスライドさせ引き出します。
2. 紫外線ランプをランプソケットから取り外す。  
（カチッと音がするまでランプを手前に回し、ソケットからはずす）
3. 新しい紫外線ランプを取付ける。  
（ソケットに差し込み、カチッと音がするまで奥側に回す）



紫外線ランプ 2本

### 本体のお手入れ

#### 内部・外部の清掃

- ❗ お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

- ❗ 本体の清掃時には弱アルカリ性の洗剤をご使用下さい。

本体の運転が停止状態であることをお確かめ下さい。

1. ホコリ等の大きなゴミを取り除く。
2. 弱アルカリ性の洗剤を浸した布で全体を拭く。
3. やわらかい乾いた布で全体を拭く。かたい布で拭くとキズなどの原因となります。ただし、性能には影響ありません。

## 7 消耗部品について

下記の消耗部品を寿命（点灯切れ等）や破損などで交換が必要となった場合には、販売店にお問い合わせいただき、ご購入・交換して下さい。

**!** 専用の消耗部品以外のものを使用されると性能を十分発揮できない場合があります。指定の部品を使用して下さい。

部品名	使用数	備考
紫外線 (UV-A) ランプ 10W	2本	定格寿命3000時間 お知らせ機能付
プレフィルター	1枚	クリーニングすることにより、繰り返し使用可能です。繊維が傷んだり、穴が空いたりした場合は交換して下さい。
光触媒プレフィルター	1枚	最低、1年に1度交換して下さい。状況により早めの交換をおすすめします。
光触媒フィルター	1枚	洗浄・復元することで繰り返し使用可能です。破損時以外は廃棄する必要はありません。ただし、分解するガスによっては汚れが取れない場合がありますので、販売店にお問い合わせ下さい。メーカーではフィルターの性能を維持させるために4年に一度のフィルターの再焼付けを推奨しています。

※ 消耗部品の寿命・交換時は目安です。使用状況・環境によって異なります。

## 8 故障かな？と思ったら

こんなとき	点検するところ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードは正しく接続されていますか。</li> <li>● 運転時間合計が3000時間を越えて、ランプ交換をしましたか。</li> <li>● 横の樹脂製のフタはちゃんと閉まっていますか。</li> </ul>
紫外線ランプは点灯するがファンが動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転を停止し、コンセントを外し、販売店まで御相談下さい。</li> </ul>
効果が薄い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 製品に対して使用環境は合っていますか（スペース・臭気）</li> <li>● ランプは寿命を越えていませんか。（寿命を越えると紫外線量が著しく低下し、効果がでません）</li> <li>● フィルターはメンテナンスしていますか。</li> </ul> <p style="text-align: right;">→ 6. お手入れ P.9へ</p>



煙が出ていたり、焦げ臭いにおいがするなどの異常があるときはすぐに運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災や感電の恐れがあります。煙がでなくなるのを確認してから販売店または製造元へ点検を依頼して下さい。この場合お客様による点検や修理は危険ですから絶対に行わないで下さい。

## 9 主な仕様

名称	光触媒環境浄化装置
型式	SW-10F
処理風量	高速 1.9m <sup>3</sup> /min
運転音	高速時 56db
消費電力	37W AC100V 50 / 60Hz（自動認識）
許容周囲温度	5～40℃
許容周囲湿度	85%以下
UV-ランプ	10W×2本
本体サイズ	幅440mm×奥行206mm×高さ150mm（スタンドを除く）
重量	約3.6kg（スタンドを除く）
本体材質	ABS UV塗装

## 10 アフターサービス

### 保証書

保証書は必ず「販売店名・購入年月日」などの記入をお確かめの上お受け取り下さい。  
販売店名、購入年月日の記載の無いものは保証しかねる場合があります。  
内容をよくお読みになって大事に保管して下さい。

▶ 保証期間は、ご購入の年月日から1年間です

ただし、紫外線ランプ、プレフィルター、光触媒プレフィルター、光触媒フィルターなどの消耗品の寿命による交換については有料となります。

### 修理を依頼される時

販売店へお問合せ下さい。

#### 保証期間中は

お求めになった販売店に連絡して下さい。  
保証書に記載されている事項に従って、  
販売店が修理いたします。

#### 保証期間が過ぎているときは

お求めになった販売店にご相談下さい。  
修理により機能が復帰する場合は、  
ご要望により有償で修理いたします。

### 製品に関するお問合せ

#### 盛和工業株式会社

〒224-0044 横浜市都筑区川向町 957-7

**お問合せ先** 環境機器部 045 (471) 4700

### 販売に関するお問合せ

本取扱説明書の全て、または一部を無断で複写、または転載することを禁じます。  
本取扱説明書の内容は、予告なしに変更される場合があります。  
本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一不審な点、記入もれなど  
ございましたら、製造元までお申し出下さい。